

令和5年度 障害者支援施設いつきの里 事業実績報告書

1. 事業報告

①安全で安心して暮らせる生活を支える

・日常生活面において大事にするポイントを掲げ、各寮部会や支援の質向上委員会の中で、各寮毎に具体的な支援内容を確認し、取り組みました。姿勢宣言にもあるように、目の前の利用者さん一人ひとりを大切に、やさしく接していくことや一つひとつの言葉や行動に支援者の気持ち(心)を込めることを意識して行動しました。

②健康を支える

・症状の訴えが表出されにくい利用者さんが多い為、日常生活において、健康管理を確実にし、普段との違いや利用者さん一人ひとりの状態や状況を確認し、「普段との違い」を理解するように努めました。また、24時間サポートさせていただき中で、職員の気付きや引継ぎ・記録が大切であり、ミーティング担当者や看護師が中心となって各寮職員と利用者さんの体調の振り返りを行い、必要に応じて病院受診を予定していききました。治療に応じて経過観察しつつ、職員間での正確な情報を確実に繋いでいくことに努めました。

・健康管理票を更新し、病院受診時には過去の受診状況や現在の服薬状況等、利用者さんの状況が直ぐに医師へ相談出来るように努めました。

・定期受診では各寮職員から普段の様子を含めて医師へお伝えし、正確な情報交換が出来るように努めました。

・体調は普段からご家族へ連絡や報告をするように努め、ご家族の想いも含めて、利用者さんの代弁者として医師へ相談するように努めました。

③表現行動の理解

・「全ての行動には言葉(意味)がある」という考えのもと、想いを表出する表現行動に込められている「本当の気持ち」を分かろうとする姿勢を持ち続ける為にも各寮部会において、具体的な行動について目標を掲げ、利用者さんの個別支援を具体的に話し合い、共通認識をもって、チームで取り組めるように努めました。各寮部会では事例検討の項目を必ず挙げ、利用者さんの想いやどのように支援すればいいのか等、皆の意見を伝え合うことで、取り組みの方向性を示したり、支援者一人ひとりが自分で気付けるよう取り組みました。結果が直ぐに分かることではありませんが、姿勢宣言にあるようにひとつひとつ、しっかり向き合い続けるように取り組んでいる最中です。

④日中活動支援の充実

・作業だけに捉われないよう、「製菓班→彩(いろどり)班」「軽作業①班→絆(きずな)班」「軽作業②班→陽(ひなた)班」「療育班→奏(かなで)班」と各日中活動班の名称を変更しました。利用者の方々が「今日1日、楽しかった。活動へ参加して良かった。」と思っていただけるよう、職員一人ひとりが考え、アイデアを出し合いながら、年間スケジュールに落とし込みを行いました。年間スケジュールは余暇活動が大半で、準備が多かったことから、達成できないことが多く、月間スケジュールへ変更し、今直ぐに出来ることからスケジュールへ入れるようにしました。作業・体操・制作等、職員がスケジュールを把握しておくことで「今日は何をする？」ではなく、「今日は〇〇しましょう」と楽しみや安心に繋がる働き掛けを行うことで、継続が出来るようになりつつあります。まだまだ課題は残っていますが、制作・外出・お菓子作り・音楽等を通して季節を感じたり、「物」をつくることに対する達成感を得られたり、居心地の良さを感じてくださる利用者さんも増えています。「楽しい」「心地良い」と思っていたりするような活動や過ごし方を提供できるよう、職員一人ひとりがアイデアを出し合い、活動提供するように心掛けました。

・運動活動へ取り組む頻度が少ない為、活動班内において楽しく身体を動かすことが継続出来るように考えていきたいと思っております。

・感染拡大を防ぐ為にも各日中活動班毎ではなく、各寮とグループホーム・在宅の4つに拠点を分けて過ごすことも多くありました。ミュージックケアや体操、お菓子作りや制作活動も含めた働き掛けを行うことで、生活の場を中心に活動拠点を分ける急遽な際も利用者さんが理解して下さる頻度が高くなりました。様々な状況の中ではありますが、原点にある、「今日1日、楽しかった。活動へ参加して良かった。」と思っていたりするような働き掛けを継続していきます。

⑤人権の尊重

- ・夜勤者ミーティングで姿勢宣言「利用者さんの幸せのために、私たちの幸せのために」を声に出して皆で宣誓しています。また、全職員が声を出して宣誓し合う機会が設けられるよう、職員一人ひとりが一つの言葉の意味を考えながら、各部会や職員会のスタートには必ず宣誓するようにしています。
- ・毎月、人権委員会・身体拘束・虐待防止適正化委員会において、実際の支援の中で起きたことなど、事例を取り上げて、共有し合い、支援を振り返りました。利用者さんの気持ちや自分だったらどのような支援をしてほしいかを考え、確認し合うようにしました。また、各寮部会において「にやりほっと」を伝え合い、職員が利用者さんの表情や行動に「にやりとする」、「ほっとする」場面を伝え合うことで、利用者さんとの日頃からの関わりを大切にしていきたいと思っております。
- ・毎月のセルフチェックシートの配布は行っていましたが提出率が悪く、振り返られる頻度も少なくなっており、人権委員会を中心に働き掛けを行い、セルフチェックシート100%提出が継続出来るように行っている最中です。思いや感じ方は職員一人ひとり異なりますが、必ず「自分で自分を振り返る」ことを大切にする、また、管理監督職やリーダー職から口頭や手紙で返答することで、職員が仕事に対する前向きな姿勢やコミュニケーションの向上にも繋がるように、まずは継続することを大切にしています。

⑥職場のコミュニケーションとチームワーク

- ・いつきの里といつきホームズ共同で、「チームワーク研修」を開催しました。令和3、4年度とは違う小グループをつくり、管理監督職やリーダー職が発表者となり、共に学び合う機会を作りました。入職したきっかけや仕事に対する思いだけでなく、働く上で大切にしていること、大切にしていこうと考えるきっかけとなった出来事などを伝え、受講者もその発表を聴いて感じることや仕事に活かしていきたい内容をディスカッションすることで、前向きに取りくめたり、話し易い雰囲気になっているという前向きな感想が出ています。
- ・また、「コミュニケーション」「チームワーク」「切磋琢磨」をテーマとして、全員が同じ研修を受けることで、大切に取り組む姿勢を確認し合う機会をつくるようにしました。
- ・外部講師としてグッドコミュニケーション中田氏をお招きし、管理監督職・リーダー職・いつきの里支援者・いつきホームズ支援者と4グループに分けて、支援者としての姿勢や目標や課題に対しての取り上げ方等を学び合いました。次年度も引続き、外部講師を招いて、姿勢・受け取り方・伝え方等、幅広い分野で学び合えるようにしていきたいです。
- ・朝ミーティングや会議スタート時に「アイスブレイク」を行い、テーマを掲げ、職員一人ひとりが自分の想いを話すようにしています。何気ない話が出来るとなると、より良い関係づくりに努めました。

⑦ご家族との連携

- ・もえぎ寮、やまぶき寮、あかね寮の3つの寮の利用者さんと在宅利用者さんの4グループに分かれての懇談会を開催いたしました。写真や動画を用いて、普段の生活や活動を見ていただいたり、担当支援者の想いをお伝えさせていただきました。ご家族からも利用者さんの小さい頃の様子やご家庭での様子をお聴きすることで、参加されたご家族からは、支援者との距離が近くになったという感想もいただき、好評でした。
- ・半年に一度は個別支援計画の説明をさせていただきました。来所・家庭訪問・オンライン等、ご家族とお話しながら「職員とご家族の顔がみえる関係づくり」を行いました。
- ・グループに分かれての懇談会はコロナ禍以前より開催を試みておりましたが参加ご家族に偏りがあり、一斉にお集まりいただくのは厳しい現状がありました。また、個別支援計画説明は担当職員によって働き掛けが異なっていた為、次年度はご家族のニーズをお聞きしながら必要に応じて、生活の場や日中活動の場を見ていただいたり、ご家庭に訪問する等、個別状況はありますが、半年に一度は担当職員と各ご家族の予定を具体的にスケジュールを落とし込みながら開催し、「ご家族の想いをしっかりお聴きし、引続き、職員とご家族の顔がみえる関係づくりを継続する」ように予定しております。

⑧感染対策

- ・令和5年度もコロナやインフルエンザに罹患される利用者さんがいらっしゃいましたが、体調不良者が出た際や罹患者との接触があった際は各寮で過ごしたり、帰宅時からの接触や体調不良ではそのまま自宅で過ごされる等、初動を大切にするように努めました。
- ・令和5年度は11月、もえぎ寮でインフルエンザに利用者9名が罹患されました。マニュアルに従って対応していましたが、職員の罹患者が1日に3名出た際、N95マスク・二重手袋・感染区域出口の在り方を今一度見直しました。それ以降、コロナ・インフルエンザ共に同じ対策をとることで感染拡大に繋がっておりません。感染拡大に繋がらないような意識や取り組みは具体化されてきている為、感染対策委員会において定期的に確認し合うように努めています。

2. 年間行事報告

月	日	行事名	内 容
4	1	利用者身体計測	利用者の身長・体重・腹囲等、健康管理を行う上での基礎データを収集。
	7	利用者お花見会	『彩班』の利用者を中心に昼食でお弁当を注文し、お菓子等取りながら実施。
	10	利用者お花見会	『陽班』の利用者を中心に昼食でお弁当を注文し、お菓子等取りながら実施。
	13	利用者お花見会	『絆班』の利用者を中心に昼食でお弁当を注文し、お菓子等取りながら実施。
	14	利用者お花見会	『奏班』の利用者を中心に昼食でお弁当を注文し、お菓子等取りながら実施。
	28	利用者健康診断	入所利用者40名が順風会検診センターによる健康診断をあかね寮やレントゲン車にて実施。
5	19	総合防災訓練	日中想定での火災による避難訓練を実施。
	20	相守会理事会	相守会の役員、理事さん参加のもと、令和4年度決算・令和5年度予算の検討を行いました。
	20	青空市	堀江港海テラスにてクッキー販売の実施。
	22	キララの会役員選挙	令和5年度自治会役員選挙 令和5年度キララの会役員任命式実施。
	23	内部監査	いつきの里にて実施。
	1	キララの会	自治会担当職員が利用者さんからの意見や要望の聞き取りを行いました。
6	2	法人監事監査	法人本部にて実施。
	5	キララの会役員会	いつきの里にてキララの会役員会議の実施。
	15	歯科検診	愛媛県口腔保健センターによる歯科検診を生活介護棟にて実施。
	21	避難訓練	日中を想定して局地的な豪雨による垂直避難訓練を実施する。
7	7	家族懇談会	あかね寮利用者家族をお招きし職員との懇談会を実施しました。
8	3	キララの会役員会	いつきの里にてキララの会役員会議の実施。
	18	家族懇談会	もえぎ寮利用者家族をお招きし職員との懇談会を実施しました。
	19	福角会納涼祭	クッキー販売。
9	5	職場体験	松山市立内宮中学校(女性2名)3日間の実習受入れ。
	8	家族懇談会	やまぶき寮利用者家族をお招きし職員との懇談会を実施しました。
	13	施設見学	愛媛県立北条高校学生13人が施設見学の実施。
	14	総合防災訓練	夜間(地震想定)での避難訓練を実施。
	3	キララの会役員会	いつきの里にてキララの会役員会議の実施。
10	6	家族懇談会	在宅利用者家族をお招きし職員との懇談会を実施しました。
	15	福角会祭	いつきの里にて開催
	16	保育実習	松山東雲大学2名の実習生を受入。
	19	利用者健康診断	順風会検診センターによる健康診断を生活介護棟にて実施。
	28	聖カタリナ大学祭	クッキー販売。
	28	相守会総会	28家族29名のご家族さんが参加のもと、いつきの里、会議室にて実施。
	30	ねんりんピック販売	クッキー販売。
11	7	法人総合防災訓練	日中活動中にて大規模地震が発生したと想定して避難訓練を実施。
	20	保育実習	松山東雲大学2名の実習生を受入。
	27	インフルエンザ予防接種	生活介護棟で実施。(施設入所40名、生活介護在宅利用者希望者)
	30	キララの会役員会	いつきの里にてキララの会役員会議の実施。
	30	伊予銀行展示会	約2カ月伊予銀行堀江支店にて利用者の余暇作品を展示。
12	1	忘年会(奏班)	『奏班』の利用者にてテイクアウトお弁当を注文して、職員と一緒に実施。
	7	忘年会(絆班)	『絆班』の利用者にてテイクアウトお弁当を注文して、職員と一緒に実施。
	12	忘年会(彩班①)	『絆班①』の利用者にてテイクアウトお弁当を注文して、職員と一緒に実施。
	13	忘年会(彩班②)	『絆班②』の利用者にてテイクアウトお弁当を注文して、職員と一緒に実施。
	14	忘年会(陽班)	『陽班』の利用者にてテイクアウトお弁当を注文して、職員と一緒に実施。
	18	シェイクアウト愛媛	地震発生時の安全確保運動の確認や防災意識向上を図るために『シェイクアウト愛媛』を実施。

	18	施設入所忘年会	お弁当を注文して、各寮にて実施。
	20	もちつき	生活介護事業のイベントとして実施。
	26	相守会理事会	いつきの里会議室にて実施
	26	大掃除	年末大掃除を実施。
1	5	キララの会新年会	いつきの里食堂にて開催。
2	3	相守会研修会	利用者家族が集まり、成年後見制度と相談支援についての研修会を実施。
	13	社会福祉士実習	聖カタリナ大学生1名を受入。
	18	農林水産祭	クッキー販売。
	21	避難訓練	いつきの里夜間体制で厨房より出火を想定して避難訓練を実施。
	29	いつきフェスティバル	生活介護のイベントとしていつきの里にて実施。
3	15	キララの会送別会	いつきの里会議室にて開催。退職者1名と異動者1名の紹介。
	23	事業概要説明会	いつきの里・いつきホームズ・生活介護のご家族への説明会開催。

3. 利用者の状況

(1) 事業定員と利用現員

事業	定員	現員		
		男性	女性	計
施設入所支援	40	24	16	40
生活介護	50	38	25	63

令和6年3月31日現在

(2) 事業の利用率 (%)

事業	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
施設入所支援	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
生活介護	100	100	103	100	99	103	102	103	99	99	101	101	101

(3) 月別 現員・利用開始・終了の状況

【施設入所支援】

月	現員			利用開始			終了		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
4月	24	16	40	0	0	0	0	0	0
5月	24	16	40	0	0	0	0	0	0
6月	24	16	40	0	0	0	0	0	0
7月	24	16	40	0	0	0	0	0	0
8月	24	16	40	0	0	0	0	0	0
9月	24	16	40	0	0	0	0	0	0
10月	24	16	40	0	0	0	0	0	0
11月	24	16	40	0	0	0	0	0	0
12月	24	16	40	0	0	0	0	0	0
1月	24	16	40	0	0	0	0	0	0
2月	24	16	40	0	0	0	0	0	0
3月	24	16	40	0	0	0	0	0	0
合計	288	192	480	0	0	0	0	0	0

【生活介護】

月	現員			利用開始			終了		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
4月	38	25	63	0	0	0	0	0	0
5月	38	25	63	0	0	0	0	0	0
6月	38	25	63	0	0	0	0	0	0
7月	38	25	63	0	0	0	0	0	0
8月	38	25	63	0	0	0	0	0	0
9月	38	25	63	0	0	0	0	0	0
10月	38	25	63	0	0	0	0	0	0
11月	38	25	63	0	0	0	0	0	0
12月	38	25	63	0	0	0	0	0	0

1月	38	25	63	0	0	0	0	0	0
2月	38	25	63	0	0	0	0	0	0
3月	38	25	63	0	0	0	0	0	0
合計	456	300	756	0	0	0	0	0	0

(4) 障害程度区分等の状況

【施設入所支援】

性別	障害支援区分						計	加算 重度加算
	1	2	3	4	5	6		
男性	0	0	0	0	0	24	24	24
女性	0	0	0	0	0	16	16	16
合計	0	0	0	0	0	40	40	40

令和6年3月31日現在

【生活介護】

性別	障害支援区分						計	加算 重度加算
	1	2	3	4	5	6		
男性	0	0	0	3	1	34	38	9
女性	0	0	0	0	3	22	25	6
合計	0	0	0	3	4	56	63	15

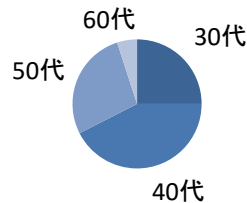
令和6年3月31日現在

(5) 年齢状況

【施設入所支援】

性別	利用者数	最高齢	最年少	平均年齢
男性	24	55才	33才	42.5才
女性	16	62才	39才	49.2才
合計	40			45.2才

年代別比率	
30代	25.0%
40代	42.5%
50代	27.5%
60代	5.0%

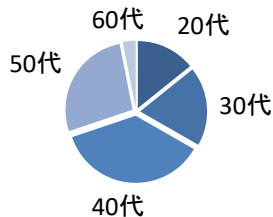


令和6年3月31日現在

【生活介護】

性別	利用者数	最高齢	最年少	平均年齢
男性	38	55才	25才	40.1才
女性	25	62才	24才	46.7才
合計	63			42.7才

年代別比率	
20代	14.2%
30代	19.0%
40代	36.5%
50代	27.0%
60代	3.1%



令和6年3月31日現在

4. その他の実施事業

※障害児(者)地域療育支援事業

事業内容	松山市	県
在宅支援訪問療育等指導事業	0件	0件
在宅支援外来療育等指導事業	0件	0件
施設支援一般指導事業	0件	0件

令和6年3月31日現在

5. 苦情・要望の受付状況

苦情受付	
内 容	件数
	0件

意見要望受付	
内 容	件数
痣があることについて	1件

6. 職員研修実績

月	日	日数	研修内容	用務先	参加職員氏名
4	1	4h	【内部:採用時研修】 「施設長講話」～伝えておきたい大切なこと～ 「虐待防止研修」 講師:安高泰志	いつきの里	高市
4	11	3h	【法人:新任研修Ⅰ】 「社会人としてのマナー(ビジネス基礎力)」 講師:木曾千草	いつきの里	中山 村上裕
4	24・27	1h	【内部研修】 ※職員会にて 「権利擁護・虐待防止を中心に「この仕事について」 講師:安高泰志	いつきの里	全職員
5	23・26	1h	【内部:救命救急講習】 ※ビデオ聴講	いつきの里	全職員
5	25	2h	【幹部研修Ⅰ】 「コミュニケーション研修」 講師:株式会社グッドコミュニケーション 代表取締役 中田 康晴 氏	いつきの里	白石 河窪 角藤
6	1	4h	【内部:採用時研修】 「施設長講話」～伝えておきたい大切なこと～ 「虐待防止研修」 講師:安高泰志	いつきの里	小泉
6	5	1h	【法人ビデオ聴講】 安全運転セミナー	いつきの里	角藤 高市
6	6	1h	【採用時研修】 防災設備説明	いつきの里	小泉
6	13 ～ 14	2日	【第3回つなぐ塾】～地域共生社会とは何か～ 講演①『地域共生社会について』 講師: 聖カタリナ大学 人間建工福祉部 社会福祉学科 助教授 雑賀昌彦 氏 講演②『各法人における地域共生社会への 取り組み』講師:塾長 山崎 隆 氏	いつきの里	施設長 白石 角藤
6	16	2h	【法人ビデオ聴講】 「法人の理念と福祉職員としての心構え」/ 「就業規則・各種規定の説明」	いつきの里	安藤
6	16	4h	【法人:新任研修Ⅱ兼中堅研修Ⅰ】 ①講演:『チームワーク研修』 講師:(有)能力開発システム研究所 代表取締役 木曾千草 氏 ②講演:『タイムマネージメント』 講師:(株)いよぎん地域経済研究所センター 部長 友近昭彦 氏	リジェール松山	大政 安藤
6	19	1h	【法人ビデオ聴講】 「福角会の中堅職員に求められる役割」	いつきの里	新野 松下 居村

6	20	4h	【スーパーバイズを活用した実践報告会】 【内容】 Web公聴 ①スーパーバイズ導入のきっかけと変遷 ②自閉症スペクトラムの特性について ③事例発表 ④スーパーバイズ評価	いつきの里	大倉
6	21	1h	【法人ビデオ聴講】 「法人の理念と福祉職員としての心構え」	いつきの里	大倉
6	23・26	1h	【事業所内研修】「感染対策研修・訓練」 ①感染対策についての基本研修 ②防御服着脱訓練 実施者：角藤	いつきの里	全職員
6	29	1h	【事業所内研修】 「チームワーク研修」 発表者：長岡直	いつきの里	青木 高市 ジュン 佐伯 安藤 村上裕
6	29日～30日	2h	【四国地区施設長会】	高知県	施設長
7	4	1日	【安全運転管理者講習】	松山市	長岡直
7	19	1h	【事業所内研修】 「チームワーク研修」 発表者：石岡	いつきの里	角藤 大林 渡邊嘉 ザイラ 長岡沙 山内 村上裕
7	20～21	2h	【中四国地区職員研修会】	岡山県	渡 二宮慎
7	21	2h	【障がい者虐待防止等研修会】 松山市社会福祉協議会	松山市	長岡直
7	22～23	2日	【社会福祉士実習指導者講習会】	今治市	宮内慎
7	24・27	1h	【内部：障害者への理解】 「職員会①DVD鑑賞」 ～僕がとびはねる理由～	いつきの里	全職員
7	25	2h	【法人：新任研修Ⅱ】 「メンタルヘルス研修」 講師：医療法人 佑心會 堀江病院 臨床心理士・公認心理士 山本泰士 氏	いつきの里	井上 松下 光宗
7	28	2h	【障がい者虐待防止等研修会】 松山市社会福祉協議会	松山市	居村
7	28	1日	【社会福祉法人主任/係長講座】 ※オンライン研修	いつきの里	長岡直
7	31	2h	【中田先生の研修】 (講師) (株)グッドコミュニケーション 代表取締役 中田康晴 氏	いつきの里	白石 河窪 角藤 河野
8	3	4h	【内部：採用時研修】 「施設長講話」～伝えておきたい大切なこと～ 「虐待防止研修」 講師：安高泰志	いつきの里	中谷
8	21	2h	【内部：事業所内研修】 「チームワーク研修」 発表者：福富	いつきの里	谷口 沼 高橋 大本 篠崎
8	22日～24日	2日	【強度行動障害者支援者養成研修基礎】 (22日～24日)：オンライン研修	いつきの里	佐伯

8	23	2.5h	【法人:中堅研修Ⅱ】 ①講演:『リーダーシップ研修』 講師:(株)いよぎん地域経済研究所センター 部長 友近昭彦 氏 ②講演:『資産運用・貯蓄について』	いつきの里	青木 山本真 長岡沙
8	24・28	1h	【内部:事業所内研修】 「利用者さん主体の支援について」 職員会にて実施 講師:安高泰志	いつきの里	全職員
9	1	4h	【内部:採用時研修】 「施設長講話」～伝えておきたい大切なこと～ 「虐待防止研修」 講師:安高泰志	いつきの里	安井
9	7	1日	【令和5年度「福祉の職場」中堅研修】 講義「信頼関係を築くコミュニケーション研修」 「チームメンバーの力を高めるコミュニケーション」 講師:(有)能力開発システム研究所 代表取締役 木曾千草 氏	松山市	大林
9	8	2h	普通救命講習 松山市青少年センター	松山市	渡邊明
9	13～14	2日	法人間連携協定会議	いつきの里里	施設長
9	20	3h	【全階層研修Ⅰチームワーク研修】 (講師)(株)グッドコミュニケーション 代表取締役 中田康晴 氏	いつきの里	大林 土岐 山崎 有田
9	23	1日	【防災士資格取得研修】	松山市	渡邊明
9	28	1.5h	【中田先生の研修】 (講師)(株)グッドコミュニケーション 代表取締役 中田康晴 氏	いつきの里	小淵 宮内沙 大倉希
10	3～4	2日	つなぐ塾【大洲育成園】	大洲市	施設長 角藤
10	19～20	2日	連携法人合同防災訓練	高知県	施設長
10	23・26	1.5h	【中田先生の研修】『ハラスメント研修』 (講師)(株)グッドコミュニケーション 代表取締役 中田康晴 氏	いつきの里	全職員
11	1	4h	【内部:採用時研修】 「施設長講話」～伝えておきたい大切なこと～ 「虐待防止研修」 講師:安高泰志	いつきの里	上野
11	2	1.5h	【事業所内研修】 「チームワーク研修」 発表者:砂田	いつきの里	河野 渡 土岐 松下 安永 山中由
11	14～15	2日	【全国社会福祉大会】	東京	施設長
11	14～15	2日	【強度行動障害者支援者養成研実践】	アイテム愛媛	井上 西原
11	20	1h	【安全運転セミナー】 講師:あいおいニッセイ同和損保	いつきの里	井上
11	22	2h	【法人:中堅研修Ⅲ】 講演①:『リスクマネジメント研修』 講師:あいおいニッセイ同和損保保険 株式 会社 地域戦略室 愛媛トレーニングセン ター長 杉山高志 氏 ②説明『資産運用・ 貯蓄について』 株式会社 伊予銀行 松山北支店	いつきの里	居村 中村

11	24・28	1h	【事業所内研修】 『感染症対策』 発表者:河野・角藤	いつきの里	全職員
12	4	1.5h	【事業所内研修】 「チームワーク研修」 発表者:越智光	いつきの里	大倉一 越智謙 中谷 ジノ 山崎 清水 小泉
12	12	2h	【法人全階層研修Ⅰチームワーク研修】 講師:(株)グッドコミュニケーション 代表取締役 中田康晴 氏	いつきの里	大林 土岐 山崎 有田
12	15	1.5h	【障害者差別解消法研修会】	松山市	施設長
12	16	2h	【法人:全階層研修Ⅱ コーチング研修】 講師:(株)グッドコミュニケーション 代表取締役 中田康晴 氏	いつきの里	長岡直 西原
12	21	2h	【法人:幹部研修Ⅱ】 「財務管理研修」 講師:協会計事務所 脇 貴裕 氏	いつきの里	白石 河窪
12	22・25	1h	【事業所内研修 コミュニケーション】 発表者:砂田	いつきの里	全職員
1	10～11	2日	【四国地区職員研修】	高知県	山本真 高橋 山崎 新野
1	16	2h	【法人:全階層研修Ⅱ】 「コーチング研修」 講師:(株)いよぎん地域経済研究所センター 部長 友近昭彦 氏	いつきの里	長岡直 西原
1	22・25	1h	【事業所内チームワーク研修】 発表者:渡邊明	いつきの里	全職員
1	24	1h	【両立支援担当者研修】	いつきの里	白石 河窪
2	20	1h	【事業所内チームワーク研修】 発表者:河窪	いつきの里	宮内真 安井 中山智 柳林 寺岡
2	21	2h	【一般事業主行動計画】 『ワークライフバランスについて』 ファシリテーター:NPO法人 ワークライフ・コ ラボ 代表理事 堀田真奈 氏	いつきの里	角藤 山本真
2	22・26	1h	【事業所内チームワーク研修】 『切磋琢磨できる仲間となるために…』 発表者:白石	いつきの里	全職員
2	27	4h	【虐待防止マネジャー研修】	いつきの里	長岡直
2	27～28	2日	つなぐ塾【高知県】 卒業式	高知県	施設長 角藤
3	5～6	2日	【法人間連携協定会議】	高知県	施設長